

食べ物をつくっているだけじゃない!

私たちの食と暮らしを支える

農業用施設



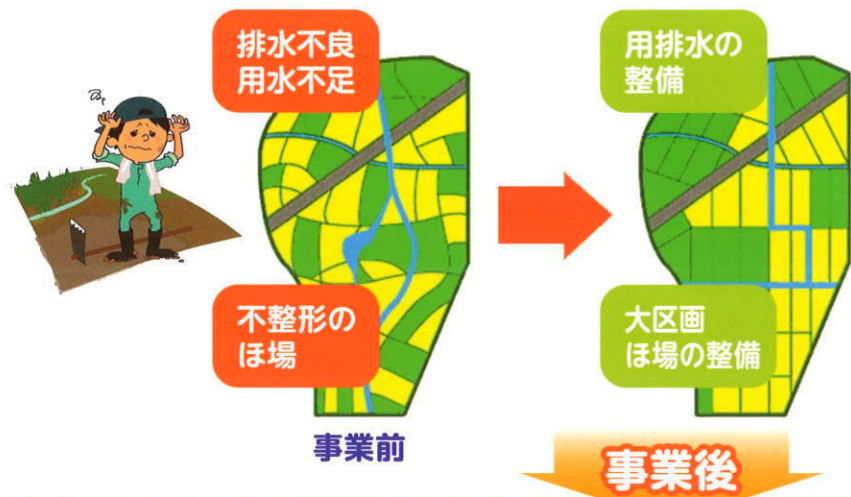
いつまでも 安全でおいしいお米や野菜を 食卓に届けるために

お米や野菜をつくるためには、整備された農地と豊かな水が必要です。

そのため、農地の区画を整えたり水を運ぶ用排水路などの農業水利施設の整備をしています。

また、農作物を運ぶ農道の整備や農村の生活環境を改善する農業集落排水施設などの整備を行っています。

これらを **農業農村整備事業** といい、我が国の食料の安定供給を支えています。



用排水路の整備

雨がふらなくても必要ときに水が使えるから安心!

大雨が降っても冠水することがなく、湿害解消!

農道の整備

大型車両による出荷・輸送がラク可能!

畑地かんがい施設の整備

蛇口をひねるだけで簡単に水をまくことができ、計画的な生産・出荷が可能!

区画の整備

農地がまとまり作業効率がアップ!

稲作労働時間が短縮されます

労働時間 (h/10a)	事業前	事業後
	75.6	27.9

全国平均 (H18) 29.2時間/10a

約6割短縮

※茨城県農林水産部調べ

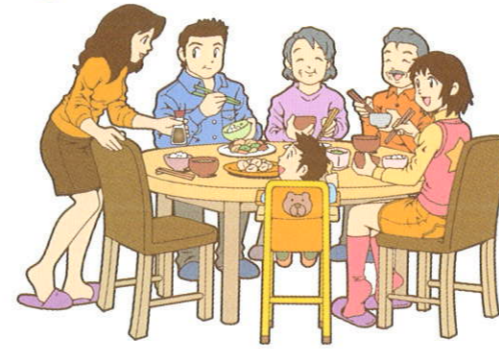
田んぼを整備すると...

事業実施後は
収量が
約2割アップ!

※茨城県農林水産部調べ

農業者にも消費者にもうれしい 農業農村整備事業

農業農村整備事業によって、農作業は楽になり、品質のよい農作物がより多く生産できるようになります。



畑を整備すると...

事業実施後は
収量が約5割アップ!
高品質割合も
2倍以上にアップ!

※レタスの事例
茨城県農林水産部調べ

農業用施設は私たちの暮らしを支えています。

農業では、雨が少なくても、台風などの大雨が降っても、どちらでも農作物の育成に大きな影響を与えます。そのため、古くから水を貯えるダムやため池、川の水を堰上げて取水する堰、水を運ぶ用水路、排水を集めて流す排水路などが作られてきました。

これらの施設は農業水利施設と呼ばれ、農業生産に役立つだけでなく、水田などの農地と一体的に機能して、洪水を防止したり、きれいな水を作ったり、気候を安定させるなど、たくさんの大切なはたらきを持っています。

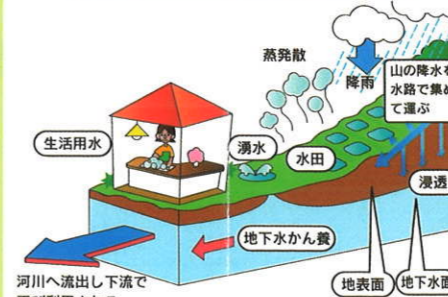
この大切なはたらきを **農業の多面的機能** といい、私たちの暮らしを支えています。



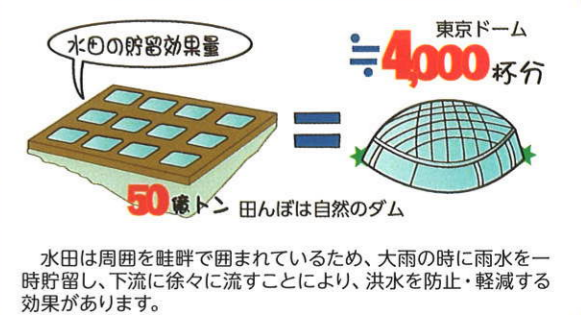
気候緩和機能



水源かん養機能



貯留による洪水防止機能



いま、暮らしを支える 多面的機能に 危機がせまっています…

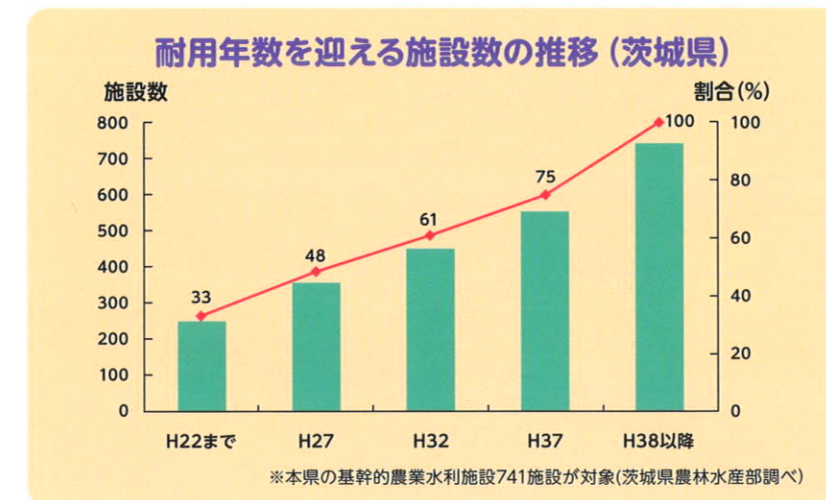
農地や農業用水をはじめ農村の環境や美しい景観は、農業者だけでなく地域住民も含めたみんなの財産です。

これまで、水路の泥上げ、草刈り、点検、施設操作など、農業用施設の保全管理は、地域の共同作業で行われてきました。

しかし、農家が減り、1人ひとりの価値観が多様化する今日において、かつてはあたりまえに機能していた地域の資源や環境を保全する力が失われつつあります。

また、これまで我が国の食料生産を担ってきた農業用施設は老朽化が進み、多くの施設が耐用年数を迎えます。

これらの施設の維持・保全が大きな課題となっています。



農村地域の資源が失われると、同時に果たしていた国土保全や環境保全などの暮らしを支える多面的機能も失われてしまいます。



みんなで守ろう 農村地域の資源・環境

将来にわたり農村環境を守り、多面的機能を維持していくためには、地域住民が一体となって農村地域の資源・環境を守っていく必要があります。



水路の草刈り・泥上げ



農道の砂利補充



農道周辺への花の植栽

お問い合わせ

茨城県農林水産部農地局農村計画課

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6
TEL.029-301-4150 FAX.029-301-4169

ぜひホームページもご覧ください。

いばらきの農村発見

検索

<http://www.pref.ibaraki.jp/nouson/>